

今月のこの1冊

安全靴とワルツ

坂本敦子は高専の機械科を卒業後、オリオン自動車浜松工場工務課に勤務する。作業服に安全靴で工場を走りまわる敦子に、本社出向の辞令がおりる。世界戦略の商品開発チームに配属となるが、工場一筋の敦子に秒刻みのスケジュール、本社と工場の板ばさみ、遂には外国語が話せないまま海外出張へと難問が立ちあがる。

安全靴をハイヒールに履き替えても、ものづくりの熱いハートをもち続ける敦子は、困難を正面にとらえて突破していく。



森 深紅 著

新しく購入した図書 (主なもの)

★ 一般書 ★

- ・「東京ヴィレッジ」 明野照葉
- ・「幻影の星」 白石一文
- ・「赤刃」 長浦京
- ・「キャンパス」 サンティアゴ・バハレス
- ・「酒田さ行くさげ」 宇江佐真理
- ・「ゴールデンラッキービートルの伝説」 水沢秋生
- ・「贖罪の奏鳴曲(ソナタ)」 中山七里

★ 児童書 ★

- ・「おにのおにぎりや」 ちばみなこ
- ・「しんせつなかかし」 篠崎三朗
- ・「冬ってわくわくするね」 ウォン・ハーバート・イー
- ・「あいうえおみせ」 安野光雅
- ・「妖怪一家九十九さん」 富安陽子

みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内容 「スクラッチ De アート」をします

持ち物 ハサミ カラーペン

日時 3月24日(土) 10:00～

場所 町民センター2階 小会議室A

申し込みは直接図書室へ または、☎82-5221

◇おはなし会 (第2土曜日、第3水曜日)

日時 3月10日(土) 10:30～

3月21日(水) 15:00～

場所 町民センター3階図書室

申し込みはいりません

毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】
家族みんなで本を読もう！

● 家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、読書活動の定着・推進を図ります。

*文芸

開成町俳句協会

俳句

吹く風に色増す里の早春譜
白梅も富士もつつみて夕茜
平凡な日々限りなく梅ひらく
石臼にシクラメン置く旧家かな
何語る雛の瞳のつづらなる

波多野すみ江

奥津ちわき
遠藤美津子
遠藤シズ子
遠藤まつえ

芝田 みち子 選

近藤 正臣 選

ともしび短歌会

短歌

一月詠

刈り終へし稲はのびゆき芽を出しぬ
二度実を付けて秋は過ぎゆく
紺碧の師走の空に雲二つ
よりそひながら西へながるる
織細な薄紙にも似て冬に咲く
牡丹の花の華やき寂し

杉本シズ子

吉田 志麻

「百花の正」と言われる牡丹。四句までに、花の特徴を適確な比喩で描写し、結句は、牡丹ゆえに持つ気品・優雅さ等を「寂し」と評した。作者の目の付け所と物の真髄を見通す鋭さに感服する。

忙しい師走の某日、作者は、紺碧の空に、夫婦雲のような二つの雲が西へ移動するのを見た。心のゆとりが、時季に関係なく、色彩豊かに、擬人法を活用し、ほのぼのとした実景を捉えた短歌。



ぶらりと歩きながら開成町の文化を発見、歴史を再確認してみませんか。開成町に残る遺蹟を紹介します。



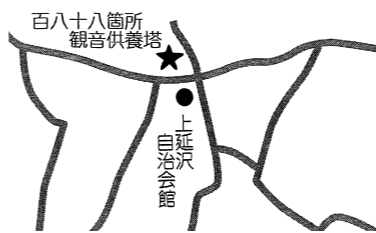
巡礼 供養塔

巡礼とは、ある祈願を果すために定まった霊場、聖地を巡拝することで、世界の宗教で行われています。日本の巡礼は、西国、坂東、秩父を巡る観音巡礼と四国遍路が主流です。弘法大師空海の聖蹟を巡る四国遍路は、四国の辺路(いなかつ路)を巡る意味の「辺土」という言葉に由来しています。脇道や山道が多い旅は過酷なもので、時には長旅の途中で死亡する恐れさえありました。それだけに巡礼を成しとげた喜びは格別なもので、その感激が石塔の建立になりました。開成町には十三基が確認されており、岡野、金井島、上延沢、下延沢、牛島、榎本にあります。牛島盛徳寺山門前、延享四(一七四七)年四月の石塔は、舟型で秩父坂東、同行十人とありますが、大変な旅だったと思われる。また、塔に記された文字を見ると、四国、西国、坂東、秩父の他、大峰山、月山、湯殿山など刻まれている塔もあります。現地への巡礼が不可能なため、身近な所に礼拝本尊を建てて、現地巡礼の代行にしたものと思われる。

(文責 文化財保護委員会 府川 京子)



百八十八箇所観音供養塔(上延沢)
(表側に刻まれている文字)
(右)四国西国
(中)百八十八箇所観音普賢大士供養塔
(左)秩父 東国 樺仙老伸書 印



駐在所
だより



松田警察署

延沢駐在所 ☎83-5434
吉田島駐在所 ☎83-5457

子どもを犯罪から守るために

春休みから新学期にかけては、子どもたちの生活環境が大きく変わる時期です。子どもは成長するに従って行動範囲も広がり、犯罪に巻き込まれたり、犯罪の誘惑にさらされたりする危険性が増えます。

○犯罪から子どもを守る

子どもを狙った犯罪は依然として発生しています。特に、下校途中で友達と別れて1人になったときに多く発生しています。

【子どもには、次のことを繰り返し教えましょう！】

- ・知らない人にはついていかない。
- ・1人では遊ばない。
- ・出かけるときは「だれと、どこで、何を、何時ころに帰るか」を家の人に知らせる。
- ・何かあったら大声で叫ぶ。

○携帯と子どもたち

進学に伴い、防犯や家族との連絡のために携帯電話をお子さんに持たせるご家庭も多いと思いますが、親の知らないところで出会い系サイトやゲームサイトなどにアクセスし、トラブルや事件に巻き込まれるケースが多発しています。

家庭内でルールを作ったり、フィルタリングも活用したりして、有害サイトから子どもたちを守りましょう。

○万引きは重大な犯罪です！

安易な気持ちで万引きをしようとする子どももいるようですが、万引きは10年以下の懲役又は50万円以下の罰金が科せられる重大な犯罪です。また、より深刻な犯罪への入口になる犯罪の一つとも言われています。

家庭や地域で子どもたちに万引きが引き起こす事態の深刻さを考えさせ、万引きをさせない環境をつくりましょう。